

俳諧
下

817-2 (濟)

俳諧資料カード	
年代	文政5
編者 (筆者)	吾山
書名	俳諧百首抄
備考	下

(下垣内蔵)

2008
2/6



雅言 俗語 羽 揔卷下

錦繡

大倭錦 マヤトニキキ 津具 鶴頭金襴 もろぎ 長承寺

七星丸 七ツ星の目 花兎 うさぎ 鴛鴦 うすうす 長承寺

蓮 あしな 銀先 ぎんさき 嵯峨切 さやまき

城 しろ 東寺 とうじ 大所 おほところ 銀閣寺 ぎんかくじ

下垣内和人 737

花子 大徳寺 白地石 鍔銭切 たてをき 敷大鼓 たて

雙角龍 水鏡岩 達仁寺 かぶたの石 安房居 たて

古金欄 牡丹三葉づきの石 糸屋切 山伏のこ 印金 やう日本たが

金沙織部沙 多行をうけたる 切 切 沙屋切 博せう

雀金屋 多行 幸徳寺 純子 有樂純子 たて

瀝倉とんす たて 昭臨寺 寸 たて 清和切 たて

播切 たて 珠光とんす 佐吉とんす ぼんす

降ろゆ たて 金切 綸金 たて 時 たて 七糸大特

小牡丹 鳥禰 定家 ぼんす 蜀江 真福

切 たて 宝珠 ぼんす 銀欄 たて

○唐木

鐵刀木 紫檀 黒檀 花檀 多羅木 白檀

○唐革 皮魚 草 たて

印帝亞 俗名 莫臥爾革 たて 波新草 たて

ムスコウヒヤ 今ムスコ サトノ草 金唐草 紅草

撞皮 コビカ

○樂器 附名器并樂人

○琵琶 ビバ 大秘事 小秘事と云事ありは八胡国又 サカサ 箏 ソウ 今十三

後の琴 マ 又十三條あり シヤリ 和琴 ヤク 箏 ソウ 二十五條大箏 シヤリ

箏 ソウ 箏 ソウ 笛 フエ 太鼓 太鼓 羯鼓 羯鼓 鉦鼓 鉦鼓

○玄上 イソ 名物 牧了 ホク 日上一無名 日上一無名 日比 定院法師 和琴の

海賊丸 カイゾク の名也 蛇 ヘビ 折 折 尺 尺 青葉 青葉 日上

一第 切岩 切岩 遠列 遠列 尺 尺 喇叭 喇叭 太平 太平

ち京笛 ち京笛 喇叭 喇叭 太平 太平

○樂人 伶人 日上市七曲 假面 假面 樂面 樂面

○假面 樂面

○菩薩 皇仁庭 阿夜岐利 貴徳 貴徳 崑崙 崑崙

八社 八社 納 納 漁利 漁利

粟やき 腰斬 爪盗人 洵狐 唐相撲
 名取川 福の神 三人寄難 持志どろ 鳴
 字編

○碁 坐居 手籠

○衝セシ 幹カネ 約ヨク 飛トビ 割ワ 粘ネリ 頂タカ 颯サツ 関セキ 抄セウ
 断ツグ 行ユク 擦サス 點テン 跨カス 夾カサ 抄セウ 岸カサ 刺サス 勅セツ
 撲ウチカク 槃ヒラ 結ムス 尖コシ 縛バク 門カド 征セイ 去サ 盤ヒラ 頂タカ

抑ヨサ 仇ヒト 闕クハ 硬節コウセツ △ 贏カチ 碁子勝カチ 輸ヒト 日ヒト 賭カチ 持碁カチ
 助言 互先 定先 井目 綴ツグ 立

○将碁

少将碁 和将碁 中将碁 天竺将碁 大将碁
 大々将碁 摩マ 錫太将碁 平午 對馬 上 先手
 後手 午見碁

○雙六

シヨクク
 シヨクク
 シヨクク

○七小町

○双紙洗小町 雲クモ一 通トウ一 清水シズミ一

卒都婆ソトバ一 鶯ウ鶯ウ一 関セキ寺テ一

○七種菜

○芥 菘ゴギヤウ 鼠麴ハコベラ草 藤フジ葉 佛座ハツシ 菘スレン

蘿蔔スレン

○秋七種花 刀葉

○秋 尾花 葛花 梅子 女郎花 藤袴

朝アサ貌オモ

○茶 茗目チノメ子

○宇治茶 柘尾茶 信樂茶シノカワチ 近江シノカイ 鹿溪茶

三ミの 芦久保茶アシクボチ 川上茶カミガハチ 一美茶ヒメチ

仙靈センレイ 茶チ 福フク 子コ 始ハジメ 子コ 茶チ

新茶 古茶 茶チ 檜ヒノキ 夏切茶

○酒

諸白伊丹 燒大坂 富貴見酒 南都 忍冬

菊か 煉か 三三 尾道 日麻地

保命 少光先 粟盛 梅 葡萄

枸杞 桑 豆淋 味淋 屠蕪 治龍

燒酒 醴 一夜酒 茶葉 瀝 白酒 米雪

雞印酒 薯蕷 生姜 隅田川 膠 醱

糴カス 新酒 古 金粉 覆盆子

○饅

公任餅 珠光 椿 抽 外郎 醒井 毬

鶉 胡麻 山椒 杆 寒燒餅 京丸山陰の春

丸山丸山 琥珀 紅梅

○古錢

半兩 五銖 貨泉 布錢 男子と女子と

いもぐりこ 印可いんか 安忍あんじん 入綾いりあや

舞のとりりの足あし 儀回ぎわい 家童けどう

つまの 勇魚取ゆうぎと 犠牲ぎせい 伊勢の

世様よさま 兎缺うさけつ

犬いぬ 今様いまさま 岩井いわい 岩間の水いわまのすい

肆し 板井いたい 寂可畏じやくかゐ

石觸水いしふくすい 齊己心さいごしん

稽目かきめ 是當ぜたう 敦園とんえん 妨婦ぼうふ

ひら 功勳功こうこんこう 音呼おんこ 掲馬かてば 犬追物いぬおしもの

わろさんわろさん 入方外いりかたがわ 依稀いし 穎へい 射向しやう

行い 漏刻ろうこく 囉奔らっぺん 駒馬こま

六時ろくじ 讚さん 梵ぼん 祝いわい 半額はんがく

揆撫けいぶ 花はな のかみ 葉守はもり の神かみ

...

...

...

著 備腹痛 文割 紙手 今押命 潜女

光棍 何童 又川 紙掛川

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

才人の智 藤 選 金本中臣 藤本の 録

よみ アガ 揺糖 トモ

わく トモ

其辛 マタニル

夜衣 トモ 又下 トモ 又 トモ

遊敵 トモ

わく トモ

鮮 トモ

あは トモ

原 国像 トモ

阿須波神 トモ

上 トモ

あは トモ

芳 トモ

篲 トモ

竹置 トモ

竹村 トモ

家 トモ

あは トモ

あ トモ

初熟 トモ

我 トモ

悪妻 トモ

我 トモ

あは トモ

若 トモ

青丹 トモ

我 トモ

化野 トモ

あは トモ

三 トモ

俵 トモ

尼 トモ

見 トモ

あは トモ

切 トモ

切 トモ

切 トモ

切 トモ

切 トモ

切 トモ

切 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

乃 トモ

一後子孫六なり我のまてそそ凡のふとらふこのくくかくと
あかかたりて五中うららむとあり(和氏三才)常樂ももや

湖鏡 破ゆてれれぬの文字字定定(和氏三才)ハおあひりて下
念(方) 綱引(方) 通俗の文字ハ正堂(和氏三才)をあら、(和氏三才) 麴抽

念(方) 綱引(方) 下火(火) 上句(終) 盛(イキ) 壓(状)

辣(求) 食(その) 嗚(呼) 所(有) 唾(方)

何(房) 沈(著) 何(曲) 何(曲) 何(曲)

浮(雲) 左(右) 詩(下) 連(詩) 朝(魚) 夕(共) 末(方) 彼(奴)

阿(他) 弥(喧) 周(章) 業(酌) 不(周) 凡(才) 柱(改)

ア(ガ) 小(鬼) 坂(迎) 岩(醜) 苗(日) 司(女) マ

如(五) 月(欄) 如(五) 月(欄) 如(五) 月(欄) 如(五) 月(欄)

中(催) 馬(樂) 民(の) 徒(下) 風(徒) 徒(下) 風(徒)

以(凡) 央(央) 原(原) 才(才) 才(才) 才(才) 才(才)

道(祖) 道(神) 再(進) 相(府) 蓮(蓮) 蓮(蓮) 蓮(蓮)

百(文) 出(今) 早(苗) 餐(農) 家(草) 業(草) 業(草)

授(按) 間(左) 迂(迂) 伶(征) 流(離) 座(真) 座(真)

の具 サツシ ころのこくさ サモリ 彷彿 サハシ 澤女 ハナメ 鳴 ナリ 酢 サ

酏 ニ 酒宴 サカシ 逆 サカシ 公吉 サカシ 倒 サカシ 取 サカシ 曲馬 サカシ 吉 サカシ 先 サカシ 任 サカシ 他 サカシ 麩 サカシ 莫 サカシ

饒 サカシ 又老瘦 サカシ 不 サカシ 差 サカシ 任 サカシ 他 サカシ 麩 サカシ 莫 サカシ

私 サカシ 詔 サカシ 三 サカシ 又 サカシ 符 サカシ 字 サカシ 大成 サカシ 取 サカシ こと サカシ

塞 サカシ 軍 サカシ 勢 サカシ と サカシ 屯 サカシ 吉 サカシ 又 サカシ 此 サカシ 也 サカシ 雜 サカシ 伎 サカシ 馬 サカシ り サカシ び サカシ び サカシ び サカシ び サカシ

不 サカシ 祥 サカシ 惡 サカシ 向 サカシ 來 サカシ 葉 サカシ 布 サカシ

印 サカシ 幕 サカシ 曝 サカシ 布 サカシ 竹 サカシ 筒 サカシ 俗 サカシ 名 サカシ 捲 サカシ 俗 サカシ 名 サカシ 葉 サカシ 布 サカシ

小 サカシ 進 サカシ 多 サカシ 吟 サカシ 徒 サカシ 然 サカシ 酒 サカシ 直 サカシ 汎 サカシ 蟹 サカシ 羈 サカシ

旅 サカシ 妓 サカシ 園 サカシ 川 サカシ 帳 サカシ

珠 サカシ 王 サカシ 衣 サカシ 被 サカシ 女 サカシ 履 サカシ 襪 サカシ

木 サカシ 油 サカシ 俗 サカシ 名 サカシ 借 サカシ 屈 サカシ 木 サカシ 丸 サカシ 殿 サカシ

玉 サカシ 體 サカシ 君 サカシ 士 サカシ 逢 サカシ 執 サカシ 納 サカシ 太 サカシ 皇 サカシ

九 サカシ 灌 サカシ 久 サカシ 三 サカシ 踏 サカシ 中 サカシ

久 サカシ 三 サカシ 踏 サカシ 中 サカシ

踏 サカシ 中 サカシ

雪花菜

騏驎唱の木の暗

祇陀林ヨネウツノミ

曲集 木戸

因戸 芝草よその木葉ふたはきやうしといやまのよ
射しに物戸とさうりゆの字とそれやうは木戸
霧多入ハコトト 人といふ 著長キヒナカ

とさえされい信徳の文字別ありけ
去るといふ所あつてついでしをりや
大和の 魏々蕩々俗あやうしく

木遣

邪詩 木遣キヒナカ

聞道 きてて

吟味 我慢ツツ

密理

木尾キヒナカ

御北子の展キヒナカ

競キヒナカ 徳竹の年キヒナカ

竹馬の友と云

端正 仰山

虚方附 沐キヒナカ

不意キヒナカ

莫キヒナカ

勅キヒナカ ちとら

又ちとら

一日言ふまよひまき

ゆびらひの女キヒナカ 一日言ふまよひまき

湯谷絶谷キヒナカ 長庚キヒナカ

大自星キヒナカ 夕去キヒナカ 由布佐礼キヒナカ 伎女キヒナカ

弓手キヒナカ 左の馬キヒナカ 右の馬キヒナカ 目綾キヒナカ 眼路キヒナカ

目成キヒナカ 伊物キヒナカ 目措キヒナカ 脰キヒナカ 五月の月キヒナカ 食采朝食キヒナカ 眼路キヒナカ

減相キヒナカ 智度論キヒナカ 妻キヒナカ 乳母キヒナカ 俗キヒナカ 妹キヒナカ 廬キヒナカ

く助語不眼枯野客サリ綿窓他念酔酩酊

綿織の女巧明星日よ暁り星俗よいの明眩人者

漢春 妙音講いとほ師の風流伊物ミナしとん

衣架まぬとく神灯カト兼代衣山少の

しと花ミ花ミ春暘風聲のつ

神輿振天手キ三棟四棟排席の令

廻転とハ瓜ハ磯み津標と身動キ

御方天子キ友未凍後然塵塵

共為夫婦遺欲見方診脉と看見且且

天子の御幸仙洞微妙髪臥衆

ゆえの源出港板舟不見幸食菓竊窈窕女宦宦

乃木乃伊山都行幣零山陵水駅馬

神田巾箱相国大下下康康

頻浪浪白浪浪令令職神職

頻浪浪白浪浪令令職神職

どがき
新登意 初し出さるる 出電白虹の光けし音

倭文 性大の布なり 神と争つるは用いりあつるを山

時振 その竹く 元寮 知客ハ役侍又僧侶ハ客侍と

諸生 その後 尚齒會 ともども歎すなり 和傳 志良波

標 巻へまじり申すなり 山山入のうてうらうて

幸氣 丹丸又ハ年より 級照 ま庭のてり

新造 言交の 人妻入

下世云

新艘 舟より又遊古もは川舟われ

支搦石 儀女のくち 鋪口 志名とよ心なり 心演

石 名を名なり 捐 おのまけのちり 祥月

正名日 鏡 伊也すま 鏡 あり衣 結 あり衣

訓 しり 富長 あつく 志良波

仕途 いれ 不念火 地 林 近の

子母 ハケ 種神 志出 支梁

支梁

柄香炉 柄の 香具 香具 若 若 入 入 映 映

蕨 蕨 螢薄 螢薄 入 入 映 映

曳哉 曳哉 詠草 詠草 沈面 沈面 電 電

被宜 被宜 副車 副車 核棉毛車 核棉毛車 遊子 遊子

香匠 香匠 烏帽子 烏帽子 夷曲 夷曲 膝丸 膝丸

捺突 捺突 吟吻 吟吻 一陣 一陣 肘 肘 而 而 唯 唯

前 前 愁教 愁教 羅鬘 羅鬘 聖 聖

攘空 攘空 非心 非心 色 色

鯨 鯨 失声 失声 頰和 頰和 羊步 羊步 素 素 淮南

曝々 曝々 詩 詩 斜 斜 貝 貝 直物 直物 日足 日足

今 今 松 松 日南北向 日南北向 藥 藥 膳 膳

赤供 赤供 赤柳 赤柳 脚夫 脚夫 枕 枕 二尺 二尺 陸林 陸林

む む 郡都 郡都 菰 菰 匹 匹

彼岸 彼岸 太島 太島 世 世 初日 初日 睛 睛 虎 虎 匹 匹

と と 作 作 世 世 初日 初日 睛 睛 虎 虎 匹 匹

舎 中ノ居ト云又官居舎の通称ニ又疎
宅方の通称ノ館ヤリ館ノミヨク
觀 觀園ト云テハ又
櫓 櫓ノ速ヲ云テハ又

廬 甲申の屋ノ又カキテ
居 此居ニハ安坐ノ
園 果樹ノ櫓

北 北ノミヨク

此凡俗家の称アリ又此の向ノ亦ハ
之ノミヨク省略ス今ノミヨクハ
字通ホの趣ニシテハ記ノテハ重の位ノ付

雅言俗語拾遺卷末 終

雅言俗語拾遺 二冊 非續あまふ 二冊

諸国地名神社地石数高名兩名彙
持歌俳諧狂奇小に用ガル雅俗撰
考の志ノ風流意乃一助小傳
前編小傳カハ和漢ノ交リ後物は名目由作
行便トモ感ガル雅言俗語ノ未ニ於テ分
出云と前ノ付合語モ文章ホナリハ備ハ

安永己亥夏六月發行

寛政庚申秋九月再版

文化丁丑夏五月改刻



大坂書林

勝尾屋利兵衛

油屋清右衛門

檜皮屋友七

河内屋太助

江化云平石力右小

